

# 沿岸養殖通報(第6報)

【種がき 平成22年8月2日】

宮城県水産技術総合センター 東部地方振興事務所水産漁政部  
宮城県漁協各支所青年部・研究会

本日、種がき浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。試験連への付着状況及び研究会による調査結果をお知らせします。

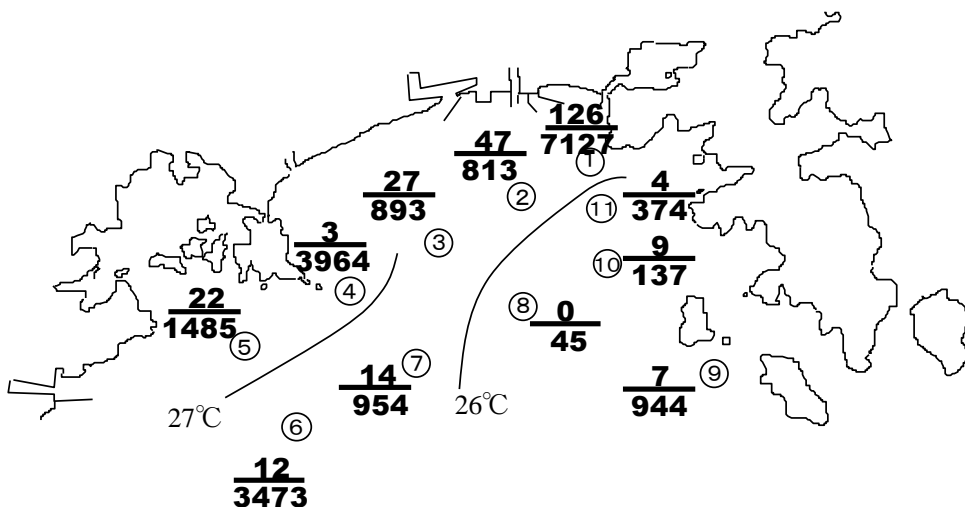
## [概況]

1. 石巻湾の表面水温は25.1~27.2℃、比重は18.1~23.1でした。沖合では透明度の高い外洋水が見られています。
2. 殻長150μm以下の小型幼生が一部の調査点で5,000~3,000個/100L 観察されています。また、石巻湾奥から松島にかけて殻長250μmを超える大型幼生が3~126個/100L 観察されています。
3. 研究会による調査では、石巻湾周辺では殻長150μm以下の小型幼生が数千~数万個/100L 観察されており、付近の漁場でまとまった産卵があったと考えられます。また、松島周辺では一部の漁場で殻長250μmを超える大型幼生が数十個/100L、殻長150μm以下の小型幼生が数千個/100L 観察されています。
4. 佐須浜のセンター試験連では、7月30日には原盤1枚1日当たりの付着数が220.8個と増加しましたが、7月31日~8月2日にかけては37.8個と減少しました。

## ▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果

H22 8月2日 9:01~11:33 曇り時々晴れ

調査点	表層水温(°C)	比重(σ 15)	透明度(m)	サイズ(μ m)別幼生数(個/100L)					合計
				<100	100~150	150~200	200~250	250<	
1	26.7	22.1	3.0	3,312	2,420	1,120	149	126	7,127
2	26.6	21.0	3.5	348	255	81	82	47	813
3	26.7	20.5	3.0	513	280	52	21	27	893
4	27.1	18.1	2.0	3,150	705	87	19	3	3,964
5	27.2	18.6	2.0	924	486	24	29	22	1,485
6	26.4	19.9	4.0	3,014	380	42	25	12	3,473
7	26.2	20.4	5.5	832	92	6	10	14	954
8	25.2	22.6	16.0	31	12	2	0	0	45
9	25.1	23.1	14.0	862	60	5	10	7	944
10	25.7	22.8	13.0	74	47	3	4	9	137
11	25.5	22.2	6.0	299	65	3	3	4	374



上段:付着期(250μm以上)幼生数、下段:全幼生数

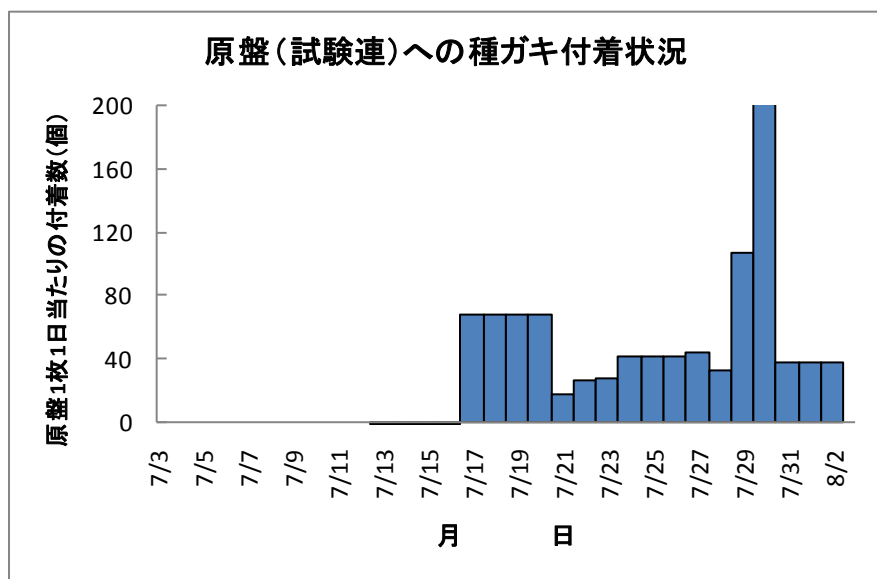
## ▼研究会による調査結果

観測研究会	調査点	月日	水温 (°C)	比重 (σ 15)	サイズ(μ m)別幼生数(個/100L)					
					<100	100~150	150~200	200~250	>250	合計
石巻東部	焼山沖	8月2日 PM:1:30	28.0		3,000	700	10	3		3,713
	君ヶ根				2,000	500	20	5		2,525
	君ヶ根沖				2,000	1,000	50	15		3,065
	富貴浦前				3,000	100	30	3		3,133
	鹿立前				3,000	100	3	1		3,104
石巻湾	松前	8月2日 AM 7:00	26.3	23.0	30,000	3,000	20	4	2	33,026
	基幹濤		26.3	23.0	30,000	2,000	20	8	0	32,028
	尾崎		26.5	20.0	30,000	30	30	6	5	30,071
	生草		26.4	23.0	20,000	70	80	20	15	20,185
	新免4号(沖)		26.2	20.9	15,000	20	10	7	6	15,043
	新免4号(岸)		26.0	19.8	20,000	50	38	5	4	20,097
	長浜(東)		26.9	20.1	40,000	40	20	3	2	40,065
	長浜(西)		26.6	22.0	20,000	20	60	6	3	20,089
	小竹		26.2	24.0	30,000	100	30	6	5	30,141
鳴瀬町	樺山	7月30日	26.1	19.8	17	12	4	6	1	40
	中の浜		25.7	20.7	26	17	2	1	0	46
	津島		26.2	19.9	70	64	37	10	1	182
	石浜		25.4	22.7	14	17	4	0	3	38
	鐘島		26.3	21.9	58	28	9	6	3	104
松島	新ヶ所	7月31日	27.5				380	21	1	402
	前原		27.8				470	15	2	487
浦戸東部	かじ山前	8月1日	26.2		2,418		416	112	38	2,984
	赤藻崎		26.2		3,224		312	113	24	3,673
	元屋敷		26.5		3,226		310	97	26	3,659
	舞島		26.8		2,821		208	92	33	3,154

## ○研究会の調査結果

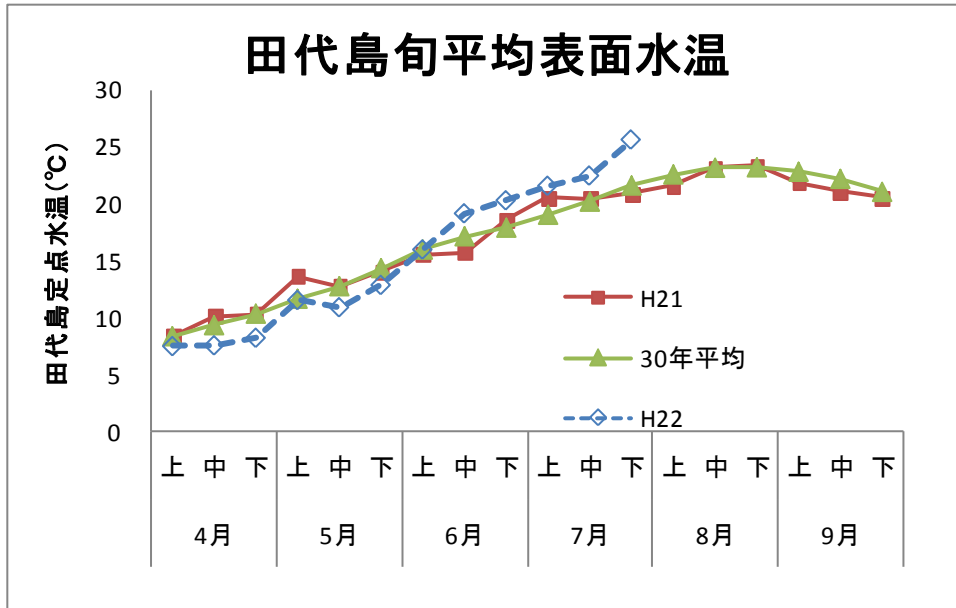
石巻湾周辺では殻長150μm以下の小型幼生が数千～数万個/100L 観察されている。また、松島周辺では一部の漁場で殻長250μmを超える大型幼生が数十個/100L、殻長150μm以下の小型幼生が数千個/100L 観察されている。

## ▼試験連への付着状況



○ 佐須浜のセンター試験連では、7月30日には原盤1枚1日当たりの付着数が220.8個と増加したが、7月31日～8月2日にかけては37.8個と減少した。29～30日に付着数が増加した原因としては、強い南風により沖合の大型幼生が集積した結果だと考えられる。

## ▼水温の動向



### ○田代島定点の旬平均水温(表層)

7月下旬は平年より4°C程度高めで推移した。

## ▼東北地方の週間予報(7月30日仙台管区气象台発表)

### 東北地方

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北地方は平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の気温は、高い確率が50%です。東北日本海側の降水量は、平年並または多い確率がともに40%です。東北日本海側の日照時間は、平年並または少ない確率がともに40%です。

週別の気温は、1週目は高い確率が80%、2週目は高い確率が50%、3～4週目は平年並または高い確率がともに40%です。

### [連絡事項]

1. 殻長150μm以下の小型幼生がセンターの調査及び地先の調査で多数出現しています。また、一部で殻長250μm以上の大型幼生が多数出現しています。地先の幼生調査を強化して下さい。
2. 各地先での浮遊幼生観測結果は水産技術総合センター養殖生産部まで FAX (0225-97-3444)で連絡下さい。また、すでに原盤の投入が終了した地先においては原盤への付着状況についても連絡下さい。
3. 本通報の内容は当センターのホームページ<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>でもご覧になれます。
4. 次回の通報発行は8月5日(木)の予定です。